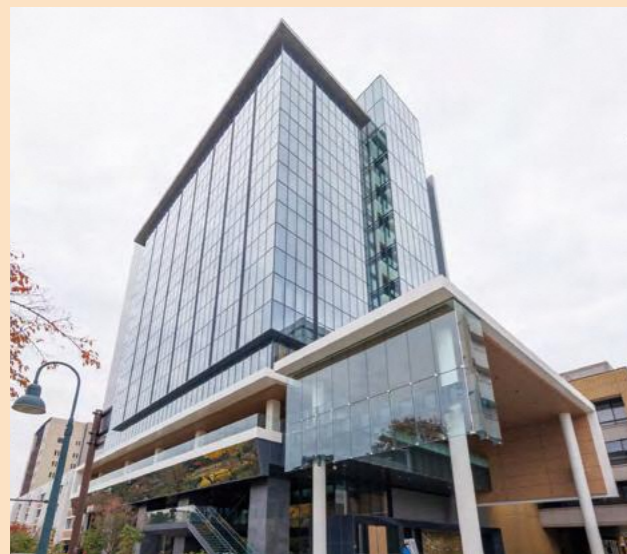


▶ 令和4年10月に竣工した富山県防災危機管理センターを活用した訓練を実施しました。

常設となった災害対策本部室（オペレーションルーム）及び災害対策本部員会議室において、大型マルチディスプレイや映像情報システムなどセンターの機能をフル活用した訓練を実施しました。



富山県防災危機管理センター



意思決定を行う災害対策本部員会議



情報を集約し対応を検討する図上訓練

▶ 石川県と合同で避難退域時検査を実施しました。

氷見運動公園に石川県と合同で避難退域時検査会場を開設し、車両検査・住民検査を実施しました。今回は、氷見市の住民の皆さんに加え、石川県七尾市の住民の皆さんにも検査を受けていただきました。



車両の検査



車両の拭取除染



身体の検査

富山県

# 原子力防災

## 通信 その 13

いざという時のために…

PAZ  
5km

UPZ  
30km



この情報誌では、  
富山県の  
原子力防災に対する  
取組みを  
ご紹介します。

富山県危機管理局 防災・危機管理課

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 富山県防災危機管理センター4階

TEL:076-444-9670 FAX:076-444-3489

# 令和4年11月23日(水・祝)に富山県原子力防災訓練を実施しました。

今年度の訓練では、氷見市UPZ内全域を対象とした屋内退避訓練を実施するとともに、八代地区、阿尾地区を対象とした一時移転訓練を実施しました。悪天候の中でしたが、ご協力いただき、ありがとうございました。

## 1 屋内退避

放射線による影響を低減するため屋内退避を行います。

- 国の指示に基づき、防災行政無線や原子力防災広報車、防災ラジオを用いて氷見市UPZ内全域に呼びかけ、住民による屋内退避訓練を行いました。
- その後、八代地区と阿尾地区では放射線量が上昇した想定で、一時移転(避難)訓練を行いました。



防災行政無線



原子力防災広報車

### 社会福祉施設における屋内退避訓練

- 阿尾地区の特別養護老人ホームつまま園においても、緊急時に備えて屋内退避訓練を実施しました。
- 備蓄物資の確認・搬入から、屋内退避エリアへの入居者への誘導、換気システムの作動などの訓練を行いました。



社会福祉施設での訓練の様子



## 2 一時集合場所への集合 安定ヨウ素剤の配布

近隣の小中学校や公民館等に集合し、安定ヨウ素剤を受け取ります。

- 一時移転の指示を受け、住民の皆さんには近隣の一時集合場所にお集まりいただきました。
- 一時集合場所では、八代地区、阿尾地区それぞれの地域の特徴に合わせた安定ヨウ素剤の配布体制を整え、体内(甲状腺)への放射性ヨウ素の取り込みを減らす安定ヨウ素剤の服用について薬剤師から説明を行い、安定ヨウ素剤を模した飴玉を配りました。

### 八代地区(バス避難)

- 八代地区の住民の皆さんには、**八代自治会館**に徒歩や自家用車でお集まりいただき、受付や体温測定の後、安定ヨウ素剤の服用に係る説明・配布を行いました。



薬剤師による説明



避難バスへの乗車

### 阿尾地区(自家用車避難)

- 阿尾地区の住民の皆さんには、**氷見市立海峰小学校**に自家用車でお集まりいただき、ドライブスルー方式による安定ヨウ素剤の服用に係る説明・配布を行いました。



ドライブスルー方式による安定ヨウ素剤の配布



## 3 避難退域時検査(車両検査・住民検査)

避難車両や身体に放射性物質がついていないか確認します。

- 住民の皆さんには、バスや自家用車で避難退域時検査会場に移動いただき、避難退域時検査(車両検査・住民検査)を実施しました。
- 避難車両や身体に放射性物質がついていないか、放射線測定機器を用いて検査し、放射性物質がついている場合は、拭取りや脱衣による簡易除染を行いました。
- 訓練は、令和元年度から3年度にかけて避難退域時検査会場として整備した**氷見運動公園**で実施し、自家用車約80台、バス約10台、住民約180名にご参加いただきました。

### 車両検査

- 車両の放射線量を測定し、基準値を超える場合には拭取りによる簡易除染を行いました。



車両の検査



汚染箇所の拭取除染

### 住民検査

- 身体の放射線量を測定し、基準値を超える場合には拭取りや脱衣による簡易除染を行いました。



身体の検査



汚染箇所の拭取除染

## 4 広域避難

放射性物質による汚染がないことが確認できたら避難所へ移動します。

- 避難退域時検査で放射性物質による汚染がないことが確認できた住民の皆さんには、今回の訓練で避難所とした**ヨシダ大島体育館(射水市)**に移動いただきました。
- 避難所では県防災士会や射水市防災士連絡協議会の協力のもと、段ボールベッドを組み立てる体験や防災を啓発する講演会を実施しました。



バスによる広域避難



避難所受付



段ボールベッドの組立体験